

1. 投稿

- 1) 資格：原則として栃木県医師会会員とする。
ただし、当医学会が投稿を依頼した場合、栃木県医学会会長が特に認める場合はこの限りでない。
- 2) 原稿内容：栃木県医学会々誌に適した内容の「研究論文（原著、総説、症例報告など）」、「報告」など。

2. 締切日、採否、掲載

- 1) 締切日：令和7年2月28日（金）【必着】（栃木県医学会々誌発行：令和7年6月予定）
- 2) 採否：提出された原稿は執筆内容をもとに栃木県医師会生涯教育委員会が指名した複数の専門医に査読を依頼する。査読の結果、加筆や訂正等を求めることがある。
その後、栃木県医師会生涯教育委員会が確認し、栃木県医師会常任理事会で採否を決定する。
- 3) 掲載：投稿原著は未発表のものに限り、他誌に発表された論文は掲載しない。
学会誌掲載文について別冊が必要な場合、10部までは無料とし、それ以上は実費とする。

3. 執筆

- 1) 原稿は題名、氏名、所属を明記したもので、原則4,000字以内とし、図表・写真も10枚以内とする。
また、原稿は現代かなづかいを用い、数字は算用数字、数量単位は国際単位を原則とする〔例：mg、g、kg、mg/dl、ml、l、mm、cm、m、cm²、℃ など〕。
略語を使う場合は、初出時に正式名称の後のカッコ内に記述する。また、特殊な専門用語は、脚注などの形で説明を付ける。
医薬品名は一般名を用い、必要に応じて商品名に®を付してカッコ内に示す〔例：ゲンタマイシン硫酸塩（ゲンタシン®） など〕。
- 2) 図および表は、「図1」、「表1」と通し番号を付け、それぞれ掲載順・場所がわかるように原稿中に明示すること。写真、図、表はモノクロ表示とする。
- 3) 原著論文、症例報告、総説の引用文献は、記載順に通し番号を付け、一括して本文の末尾に掲げ、本文中には引用部の右肩に1)、2)、3) …の番号を付する。
また、著者名、論文表題、雑誌名、巻、号、頁（始めと終わりの頁）、発行年（西暦）を明記すること。雑誌名は正式な略称がある場合は用いる〔例：New England Journal of Medicine→N Engl J Med、British Medical Journal→BMJ、日本内科学会誌→日内会誌 など〕。
Webサイトの場合は、「執筆者名または執筆した部署や機関」「記事のタイトル」「収録サイト名」および「参照日」の順に記載する。例を参照のこと。
3人以上の共著の場合は、はじめの3人の著者名を記載し、“他”・“et al”を用いる。

〔引用例〕

和文雑誌の引用例

栃木太郎，駒生二郎：白衣高血圧とメンタル．臨床と研究 90：980-986, 2013.

和文抄録の引用例

栃木太郎，駒生二郎，大谷みち子 他：肺癌診断におけるFDG-PETの意義（抄録）．日内会誌 105：567, 1990.

英文雑誌の引用例

Pearce LA, McClure KF, Anderson AD, et al: Comparison of the efficacy and safety of new oral anticoagulants with warfarin in patients with atrial fibrillation. Science 281:234-239, 2011.

和文著書の引用例

栃木太郎:疫学の観点からみる認知症の危険因子. 認知症のすべて. 駒生二郎, 大谷みち子(編), 内外医学社, 東京, pp230-234, 2008.

英文著書の引用例

Pearce LA, McClure KF: Midlife and late-life blood pressure and dementia in Canadian elderly. In "Epidemiology of Hypertension" ed by Kerkar N, Sandman G, Reeve HY. Blackwell Scientific Publications, London, pp677-685, 2010.

WEBサイトの引用例

Ministry of Education, Japan. Survey on community health 2013.
http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/2012/07/02/1123090_5.pdf. [Accessed October 9, 2012]

4. 利益相反の開示 (Declaration of interest)

利益相反について簡潔に記載する。

栃木県医学会々誌への投稿論文に関わる利益相反 (Conflict of interest) に関する開示書を送ること。

5. 謝辞 (Acknowledgements)

本研究に関し謝辞すべき事柄がある場合、記載すること。例えば、研究費の出所について簡潔に記載する。

6. 原稿提出方法

原稿は、可能な限り電子媒体又は電子メールで提出すること。

電子媒体 (USB、CD-R) で提出する場合、印刷した原稿を同封の上、本会事務局 (下記) あて提出すること。

掲載原稿、電子媒体などは返却しない。

7. 著作権

本誌に掲載された投稿文等の著作権は栃木県医学会に帰属し、無断転載は許可しない。

8. 送付先 (お問合せ先)

栃木県医師会 保険学術課

〒320-8503 宇都宮市駒生町 3337-1 とちぎ健康の森 4階

TEL : 028-622-2655 / FAX : 028-624-5988

E-mail : hoken@tochigi-med.or.jp